

2022.11.21.No415

おきがくろうニュース

沖縄学校事務労働組合



自らの要求は自らの手で!

カンパ送付先

郵便振替 02090-0-2239

沖縄学校事務労働組合

連絡先

okigakurou2017@

gmail.com

## 「唯々、辛いだけ」になっていませんか。

### ※自分は今、どの時点にいるのか

どの職場でもそうですが、一定のハラスメントや嫌がらせは大なり小なりあります。自分の置かれている状況を認識し、改善に向けて対応できる時は自己成長と捉えることができます。

しかし、対処ができず「唯々、辛いだけ」の状況なら事態は深刻です。過呼吸になり、動悸で夜も寝られなくなり、心を置き去りにして淡々と仕事をこなす時間が過ぎるのを耐えていませんか。とにかく辛く苦しく、毎日「辞めたい。辞めたい。」とつぶやき、病休をいつから申請しようかと考えていたりしませんか。私自身、今までその様な経験をしたことが何度もあります。私の雰囲気なのか、色々言いやすいようで、よく辛辣な言葉が飛んできます。根も葉もない噂を流されたり、紙面には書けないほどの嫌がらせも受けました。

言葉や行動が起こる前に止められるのがベストなのですが、なかなか難しいのが現状です。管理職・教員、時には事務室内メンバーからの心無い言葉。何度も苦汁をなめました。自分の気持ちを押し殺して、相手の気持ちを優先したら丸く収まるのかもしれませんが、しかし、精神衛生上良くないので、私なりに対処法を考え実践してきました。今号はそんな私の体験談を書きます。皆さまのお役に立てれば幸いです。

### ※同調圧力を受けた時

採用1年目。職員互助会(職員クラブ・温厚会)会費の支払いを辞退した時の話

「水も持参して、お菓子も食べず、飲み会も参加しないのに月2,500円の支払いは納得できない」と会計の職員に伝えました。すると「教員に恩を売る気はないの?」との返答が…。放課後、会議室に呼ばれ、10名くらいの職員に「税金だって恩恵を受けているわけでもないのに強制的に取られている」「宿泊学習や修学旅行の差入に使っている」等々持論や使い道について説明されました。話が平行線になり定時になったので「予定があるので失礼します」とその場を立ち去りました。ちなみに、県監査日には何も差入はなかったです(苦笑)

紆余曲折あり、その年は10,000円の支払いとなりました。2年目からは私が会計に加わり改革をしました。まず、飲み会の費用は個別精算。月会費を1,000円にしました。一部職員は、自分たちで飲み会の積立てをしていたようですが、飲み会に参加しない職員からは好評でした。また、行事等のお弁当は個数確認を行い、取らなかった職員には返金対応をしました。私が異動した後はどのような仕組みになったかは存じませんが、自分が在籍していた期間はモヤモヤせずに過ごせました。なので、異動の度に会費交渉を行っています。



<https://okigakurou.web.fc2.com/>

採用1年目の時が一番抵抗にありました。すんなり話が通る学校とそうでない学校がありますが、お金を払う方に権利があるのでお互いに納得のいくラインをもっていけるようにしています。

※※※※※※※※※※※※※※※※※  
死んだ魚の目をして仕事していた時の話

市費事務・PTA事務・用務員に「4月から赴任する新任教頭をサポートしていこう」と言われ、私は第一声に「教頭は管理職手当をもらっているので教頭の仕事はしません」と伝えました。すると大ブーイングを受けました。ですが、口が割けても「教頭の仕事をサポートする」とは言えないです。県費事務と教頭の仕事の線引きは曖昧なところがありますが、市費事務・PTA事務・用務員は仕事ははっきり分かれています。絶対的にサポートできない人たちに話を合わせていたら、こちらの身がもちません。このメンバーとはその他の考え方も合わず、その後も色々嫌がらせや陰口（私が職員が悪口を言っている等）を噂されたりしました。嫌がらせに対しては確たる証拠がないので対応できず悔しかったです。（警察に相談しましたが証拠不十分とのこと）

陰口に関しては、当該職員と直接話して誤解を解きました。

本当に色々疲れる2年間でしたが、そのお陰？（学校に居たくない一心）で毎日定時に帰れるようになりました。多忙期は残業が当たり前との考えを改め、常に時間を意識して業務に取り組めるようになり仕事効率が上がりました。また、残業をしないで業務をこなせることが分かり、自分に自信ができました。

### ※事務協の会費の支払いを断りました

私は事務職員協会に加入しておりません。採用1年目の時に、良く分からないままに会費として「3,000円」支払いました。でも、一歩立ち止まって考えてみたら「なぜ仕事なのにお金を払うのか」「40年勤めたら12万円の支払い」「この大金は何に使われているのか」等々疑問が湧いてきて事務局に「会費を返してください!!」と連絡しました。

すると支部会長から連絡があり「元々は県と市町村で3,000円ずつ負担金を出していたが、行政改革の一環で県が負担金を出さなくなった。負担金が廃止された市町村では会費が6,000円のところもある」「全国研修会にあなたも参加して欲しい」等々、お話がありました。

私は「負担金が減らされたということは、業務内容を負担金の範囲内に収めるか、再度負担金を県や市町村に求めるか、もしくは、協会自体を廃止にすることを考えなければならない。業務で自腹はおかしい」と伝えました。結果として会費は戻ってきませんでした。2年目からは会費の支払いを辞退しました。

余談:採用1年目の沖縄県小中学校事務職員研究大会の「意見交換会」にて(現在廃止された?)沖学労委員長(JIMJIM)濱川が「事務職員協会の規定に加入届を明記すべき。それが団体としての在り方」と発言されており、ハッとしました。(なぜか未だに加筆されておりませんが...)ちなみに、私が沖学労に加入したのはその5年後です。詳しくはHPに載せております。『私がJIMJIMに加入した理由』(JIMJIM 2021.12.23 No.404)

事務協に入らず10年近くになりますが、特段困った事はありません。事務協ホームページに入れず情報や研修動画が見られませんが、仕事に必要な連絡は届くので気にはしていません。

ただ、私と意見が違う方は「事務協の考え(その方の考え)に沿わないなら別の仕事を探した方がいい」と言われたり、また「県外視察の資料をいただけないか」と問い合わせた時は「事務協で一生懸命に企画した研修なので、その成果を会員以外に渡せない」と伝えられたこともあり、また。県外視察は指定旅費と職専免で参加していたとのこと。年休なら資料を渡されない事も納得ですが、事務協の活動が業務なのか未だに謎です。

※※※※※※※※※※※※※※※※※

私は不真面目なので相手を変えようとは思いません。しかし、自己主張はします。そして、他者の正義に同調するわけでもない(多分)調和を乱しています(笑)

その態度が、正義感溢れる人からすると非常に許せないようです。過度な逆説ですが「戦争はもの凄く真面目な人が起こす」とされています。自己の考えが絶対であり正義感で満ち溢れているからです。そのため、自己と他者を同一して捉える人と付き合うのは神経をすり減らし時間の無駄です。彼らは自分たちが正義で、最初から話は聞かずこちらを改心させようとしてきます。ちなみに、妥協点を考えられる人なら、こちらが主張した時点で引き下がってくれます。

「断る」と「決める」と書いて「決断」  
決断は選択ではなく断ることです。納得がいかず、理不尽だと感じた事は断ってみませんか。

私は今年度、職員の給食費の集金業務を断りました。現金集金の煩わしさから時間も気持ちも解放され、仕事の生産性も上がりました。

### ※管理職の勤務態度が悪く、かつ、人事評価で「全員A評価だから」と言われた時

評価者の勤務態度が悪いうえに、人事評価結果も納得できず「苦情処理」と併せて「(評価者の)勤務態度記録」を(市町村)教育長に提出→卒業式の挨拶が急遽「教育長」自らに変更になり評価者と面談→人事評価の結果は変わらなかったが評価者はお灸を据えられ、勤務態度が激変し日常的な業務ストレスが緩和されました。

### ※「仕事なめてんのか。こらあ」<sup>↑</sup>と言われた時

コロナ予算の報告時の出来事

- ①3月上旬に市教委より「消耗品購入済リスト」の提出依頼がある。1週間後メ切。→「様式添付なし・オフィス指定なし」
- ②購入毎に伝票・請求書原本は市教委に提出済み。
- ③他市町村でこの様な処理をしたことがなく、市教委が県への報告を失念し、入力の手間を押し付けてきたと感じた。
- ④購入日毎に「物品名、他」で金額を入力しPDFデータにて提出する。

市教委の担当者より電話があり、第一声(市)「仕事なめてんのか。こらあ→こちとて全て分かっている」  
(私)「何の事ですか？」

(市)「報告内容がいい加減!!  
こんな仕事をするのか!!!!!!  
(物品名を細かく入力していない  
(なぜ、Excelデータで送らないのか)」

(私)「確認します」

一旦保留にして校長室へ

(私)「校長、一緒に聞いてください」

校長室の電話をスピーカーにして

(私)「もう一度お願いします」

(市)「はあ→ふざけてるんじゃないよ。  
こらあ→」

(校長)受話器を取って  
「今のはないよ。こちらで引き取ります」

(私)「この様に言われて、市担当者の  
ために仕事はしたくありません。管理職へ  
の報告と謝罪を求めます」

(校長)教育課長に電話、経緯を話す。

翌日、市教育長から校長へ謝罪の電話。  
教育課長が直接謝罪のため来校。

(課長)「本人には、休みを取らせている。  
本人からも直接謝罪をさせたい」

(私)「謝罪は結構。会いたくありません」

※※※※※※※※※※※※※※※※

動物界では、フリーズ(固まる)→フライ  
(逃げる)→ファイト(戦う)の順に対応し  
ていくが、人間界ではフリーズしてしまった  
時点で攻撃を受けてしまう。

まずは、フライ。そして、第三者を間に  
いれファイト(自分の意見を主張する)  
学校事務職員は「しがない一兵卒」だ。  
絶対に1対1で戦おうとしてはいけない。

## ※まとめ※

納得がいかなければ無視してOK

「見ざる」「聞かざる」

「心が苦しならない程度に言い返す!!」

①少しでも嫌と感じたらその場を離れる

②些細な事でも記録を取る

③無理につき合わない

→話し合いには絶対に参加しない!!

以上が私が経験から学んだ対処法  
です。本当の危機管理とは「辛い」と思う  
状態になる前に対処することです。「辛い」  
と思った時点で危機的事態に陥って  
います。辛くなる前に「沖学労(JIMJIM)」  
と一緒に手立てを考えてみませんか。

「沖学労(JIMJIM)」では日々情報収集  
と発信。県教育庁との直接交渉を行って  
おります。困り感や経験を共有する事が  
学校事務職員の労働環境改善に繋がります。  
ひとりで辛い思いをしていませんか。  
相談できる場所がここにあります。

あなたの声をお聞かせください。

## ※御礼※

このJIMJIMは、皆さまの善意によって  
480校へ配布されております。カンパをくだ  
さりお名前(郵送先)が分かる方には、  
毎号送付させていただいております。

～匿名で振込して下さる方へ～

この場をかりて御礼申し上げます。  
皆さまのご厚意、感謝の気持ちで胸が  
いっぱいです。

本当に本当にありがとうございます!!